

共同研究 / 受託研究

(R8年度 25件予定)

◇事業概要

【目的】

企業単独での実施が難しい新技術開発、新製品開発について、企業と県とが人材・技術・経費等で協力し、連携して課題の解決に当たります。

【概要】

- ・最長1年間、企業と工業技術センターがともに、あるいは一部を受託して開発を行います。
- ・要綱に沿って、事業費の一部を県が負担します。
- ・研究毎に個別の契約書を交わすため、安心して実施できます。

【対象】

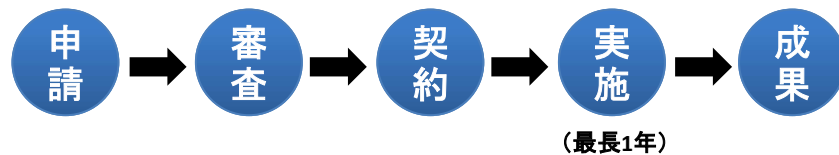
◎共通

- ・企業単独での実施が難しい技術開発（新技術・新製品等）

◎受託研究のみ

- ・工業技術センターに一部技術開発を委託するもの
- ・新技術開発あるいは新製品の一部を委託するもの

【事業スキーム】



◇申請と審査・報告書

【申請と審査】

- ・申請前に、担当者にご相談ください。
- ・申請は11月末日まで、予算の範囲内において受け付けます。
- ・月1回程度開催する会議において、研究計画書に基づいて審査します。

【報告書】

研究終了後、報告書を作成します。

◇研究の区分及び経費負担について

研究	県内外	区分※	経費の企業負担 直接経費および間接経費(直接経費の1/10)
共同研究	県内	GX・CN	直接経費: 直接経費の1/3または直接経費から60万円を差し引いた額の高い方 Ex. 直接経費90万円の場合、企業負担33万円 (直接経費30万円、間接経費3万円)
		重点分野	直接経費: 直接経費の1/2または直接経費から30万円を差し引いた額の高い方 Ex. 直接経費90万円の場合、企業負担66万円 (直接経費60万円、間接経費6万円)
		一般	直接経費: 直接経費の2/3または直接経費から20万円を差し引いた額の高い方 Ex. 直接経費90万円の場合、企業負担77万円 (直接経費70万円、間接経費7万円)
	県外	—	直接経費: 全額 設備使用料: 使用時間による積算
受託研究	—	—	直接経費: 全額 設備使用料: 使用時間による積算 人件費: 従事時間による積算

※GX・CN: 以下のいずれかに該当する研究開発

- ・エネルギー転換、エネルギー効率の向上、省エネルギーに関するもの
- ・製品、材料、製造プロセスの脱炭素化に資するもの
- ・社会の脱炭素化に寄与するもの

※重点分野

- ①環境調和型ものづくり、②デジタル活用、③地域資源活用

お問い合わせ

研究企画部 023-644-3222(代表)